

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成31年4月18日(2019.4.18)

【公開番号】特開2018-159799(P2018-159799A)

【公開日】平成30年10月11日(2018.10.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-039

【出願番号】特願2017-56775(P2017-56775)

【国際特許分類】

G 10 H 1/00 (2006.01)

G 10 G 1/00 (2006.01)

【F I】

G 10 H 1/00 102Z

G 10 G 1/00

G 10 H 1/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月7日(2019.3.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

前記課題を解決するために、本発明の楽曲再生制御装置は、

ユーザが楽曲の再生状態を変化させる操作を行う操作子と、

前記操作子に物理的な動きを生じさせる駆動部と、

前記操作子の操作による前記楽曲の再生状態の変化に応じて、前記駆動部による前記操

作子の動き状態を変化させる制御部と、

を備えていることを特徴としている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザが楽曲の再生状態を変化させる操作を行う操作子と、

前記操作子に物理的な動きを生じさせる駆動部と、

前記操作子の操作による前記楽曲の再生状態の変化に応じて、前記駆動部による前記操

作子の動き状態を変化させる制御部と、

を備えた楽曲再生制御装置。

【請求項2】

前記駆動部は、前記操作子を振動させる振動子を含み、

前記制御部は、前記操作子の操作による前記楽曲の再生状態の変化に応じて、前記振動

子による前記操作子の振動状態を変化させる、

請求項1に記載の楽曲再生制御装置。

【請求項3】

前記操作子は、前記楽曲の再生タイミングの変化を指示させ、

前記制御部は、前記操作子の操作に応じた前記楽曲の再生タイミングの変化に応じて、

前記駆動部による前記操作子の動き状態を変化させる、

請求項 1 又は請求項 2 に記載の楽曲再生制御装置。

**【請求項 4】**

前記操作子は、前記楽曲の再生の周期または位相の変化を指示させ、

前記制御部は、前記操作子の操作に応じた前記楽曲の再生の周期または位相の変化に応じて、前記駆動部による前記操作子の動き状態を変化させるように制御する、

請求項 3 に記載の楽曲再生制御装置。

**【請求項 5】**

前記制御部は、前記操作子の操作に応じた前記楽曲の再生状態の変化に応じて、前記振動子による前記操作子の振動の有無、振動の強度、振動の周期、振動の方向の少なくとも1つを変化させる、

請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載の楽曲再生制御装置。

**【請求項 6】**

前記制御部は、ユーザによる前記操作子の操作に応じて変化する前記楽曲の再生状態を、前記駆動部による前記操作子の動きによって、前記操作子を操作するユーザに報知する、

請求項 1 から請求項 5 のいずれか一項に記載の楽曲再生制御装置。

**【請求項 7】**

前記制御部は、前記楽曲の再生中に、再生箇所に対応する楽曲データを解析して、前記楽曲の再生状態を特定する、

請求項 1 から請求項 6 のいずれか一項に記載の楽曲再生制御装置。

**【請求項 8】**

前記制御部は、再生中の楽曲の周期及び位相で前記駆動部による前記操作子の動き状態を変化させる、

請求項 4 に記載の楽曲再生制御装置。

**【請求項 9】**

前記制御部は、ユーザが楽曲の再生に関する操作を行う際の前記操作子の動作方向とは異なる方向に前記操作子を動かすように制御する、

請求項 1 から請求項 8 のいずれか一項に記載の楽曲再生制御装置。

**【請求項 10】**

前記操作子は、同時並行的に再生される前記複数の楽曲の再生に関する操作を行うものであり、

前記制御部は、前記複数の楽曲の再生タイミングに応じて前記操作子を動かすように制御する、

請求項 1 から請求項 9 のいずれか一項に記載の楽曲再生制御装置。

**【請求項 11】**

前記複数の楽曲の再生タイミングを各々独立して操作する複数の前記操作子を備え、

前記制御部は、複数の前記操作子の各々を、各操作子の操作対象となる楽曲の再生タイミングに対応する周期で動かすように制御する、

請求項 1 から請求項 10 のいずれか一項に記載の楽曲再生制御装置。

**【請求項 12】**

前記制御部は、前記複数の楽曲における再生タイミングのずれの程度に応じて複数の前記操作子を動かす強度、周期、方向の少なくとも1つを変化させるように制御する、

請求項 11 に記載の楽曲再生制御装置。

**【請求項 13】**

前記複数の楽曲のうちの1つは再生音を出力した状態であり、他の楽曲は再生音をミュートした状態であり、

前記制御部は、少なくとも、再生音をミュートした状態の楽曲の再生タイミングに関する情報に応じて前記操作子を動かすように制御する、

請求項 10 に記載の楽曲再生制御装置。

**【請求項 14】**

前記複数の楽曲の音量バランスを調整する操作子を有し、

前記制御部は、前記音量バランスの調整値に応じて、いずれの楽曲の再生タイミングに

対応する周期で前記操作子を動かすかを変更するように制御する、請求項 1 0 に記載の楽曲再生制御装置。

【請求項 1 5】

装置が、

ユーザによる操作子の操作に応じて楽曲の再生状態を変化させる処理と、

前記操作子の操作に応じた前記楽曲の再生状態の変化を特定する処理と、

前記特定した前記楽曲の再生状態の変化に応じて、前記操作子に物理的な動きを生じさせる駆動部による前記操作子の動き状態を変化させる処理と、

を実行する、楽曲再生制御方法。

【請求項 1 6】

コンピュータに、

ユーザによる操作子の操作に応じて楽曲の再生状態を変化させる処理と、

前記操作子の操作に応じた前記楽曲の再生状態の変化を特定する処理と、

前記特定した前記楽曲の再生状態の変化に応じて、前記操作子に物理的な動きを生じさせる駆動部による前記操作子の動き状態を変化させる処理と、

を実行させる楽曲再生制御プログラム。